

村上 常雄 議員



一括質問方式

- ① 市政方針
- ② 地域公共交通とぐるりんバス
- ③ 肱南地区の活性化
- ④ 保育所の現状と子育て支援策
- ⑤ 家庭から排出されるごみの収集と地区入り
- ⑥ 市民の健康づくり

市政方針について

**問** 平成21年9月に清水市長が市政を担当されてから、これまで多

くの事業に対する取り組みの成果が  
出始めており、その構想力と行動力  
そしてリーダーシップに敬意を表し、  
感謝しているところである。

清水市長には、引き続きリーダ－  
シップを発揮いただきたいと考えて  
いるが、3選を目指される清水市長  
の市政方針を伺いたい。

**答** 3期目においても、今日まで取り組  
んできたチェンジ、コラボレーショ  
ン、チャレンジの3つのCのまちづくり  
を基本として、市民の皆様との協働意識  
の中で人、文化、自然が活きるまちづく  
りを目指していく考えです。そして、大  
洲の子供たちが自分の夢を実現できる  
ように、また将来に夢を持ち、ふるさと  
に誇りを持って定住していけるよう活  
力ある大洲市の実現に向け、引き続き市  
民の皆様と力を合わせ、全身全霊をかけ  
て取り組んでいく所存です。

地域公共交通とぐるりんバスに  
ついて

**問** 高齢者、特に独居老人の方やハン  
ディを持たれた方の買い物や通院  
の交通手段などを、どのようにして確

保するかが深刻な問題となっている。  
このことは、本市においても待ったな  
しの喫緊の課題であると捉えている。  
そこで、地域公共交通の見直しにつ  
いて今後の展望など所見を伺いたい。  
また、ぐるりんバスの利用促進を図  
るべきと考えるが、所見を伺いたい。

**答** 地域公共交通見直しについては、  
今年度、大洲市地域公共交通網  
形成計画を策定することとしており、  
利用者ニーズや地域の実情に応じた  
持続可能な公共交通体系の実現に取  
り組んでいきたいと考えています。  
ぐるりんバスについては、利用促  
進を図るため、ホームページや広報  
「大洲」による周知、また時刻表の  
各戸配布などに加え、今後、地域公  
共交通網形成計画の策定に伴う市民  
アンケートにあわせて利用に向けた  
動機づけを図る資料を同封し、市民  
の皆様と公共交通に関する問題意識  
を共有していきたいと考えています。

肱南地区の活性化について

**問** かつて市の中心であった肱南地  
区も人口減少や高齢化が進み、

飲食店や宿泊施設も減少し、一抹の  
さみしさを感じている。

本市と肱南地区を代表する存在で  
もあった研家について、当面、その  
跡地の活用の方が今後の肱南地区  
活性化の鍵を握るのではと思ってい  
るが、市長の所見を伺いたい。

**答** 当面は市役所の駐車場不足解消  
のため、平面駐車場として活用  
することとしています。今後、肱南  
地区の活性化を図るためにも、最も  
効果的な土地の利活用について様々  
な見地から速やかに検討を進めてい  
きたいと考えています。

有効活用が望まれる「研家」跡地

